

平成23年度(2011年度)第1回池田市図書館協議会会議録

日時：平成23年7月31日(日)午前10時～午前12時00分

場所：池田市立図書館2階会議室

出席者：(委員) かつみ会長、丸山副会長、尾上委員、富阪委員、彭委員、牛嶋委員
岡部委員、山神委員

(事務局) 田淵教育部長、榭野図書館長、東本石橋プラザ館長、南副館長、
杉本副主幹、谷主査

傍聴者：なし

議題 1 答申に基づく取組みの進捗状況について(報告)
2 その他

配布資料 ・出席者名簿
・答申に基づく取組みの進捗状況
・「第6次池田市総合計画」
・「第6次池田市総合計画」ダイジェスト版
・池田の教育

部長挨拶

榭野館長挨拶

東本館長挨拶

会長 それではお手元の次第にそって進めていきたい。まず、答申に基づく取組みの進捗状況について事務局より報告をお願いします。

事務局 資料(答申に基づく取組みの進捗状況)に基づき説明

会長 報告について、何かご意見、ご質問は。

委員 宅配サービスを利用している人から話を聞く機会があったが、とても喜んでいる。

委員 時間は打合せしてから行くのか。

事務局 はい。曜日は図書館で日・水曜日と限定させていただいて、時間は午後の時間帯

で面談の時に相談し決めている。行く前に連絡をとり行き違いがないようにしている。今のところ順調にしている。

委員 パソコン(利用者用開放端末機)の現在の利用状況はどうなっているのか。今、情報といえばパソコンでというのが新しい図書館のあり方かもしれない。今は、夏休みで小・中学生の自由研究の支援策としてどのようなことをしているのか。

事務局 現在パソコンを4台設置していますが、利用は常に多く、待ちが出る状態です。近々2～3台ふやす予定です。自由研究の支援策として1階に自由研究用の本のコーナーを設置し、子ども達にはこれ以外にインターネットでも調べられるよう子ども向けの安全なリンク集をホームページに載せる準備をしている。

委員 それぞれの提言について出来るところから取組みされていると思うが、内容的に質、量の面で目標レベルをたて、そのレベルに対して進捗はどうなっているか目標を数値化し、今どのレベルが見えるように出来れば、またそれをいつまでに実践するという目標をたてれば議論がしやすくなる。

委員 具体的に数値化というとたとえばどういうものに対する数値ですか。

委員 池田の図書館が近隣の豊中、箕面と比べて住民1人当たりの冊数が少ないと答申にある。ではどこまで引き上げるのかという目標を立てないと、いつになったらそのレベルに到達するのか。近隣の市に比べて蔵書が乏しいとなれば次の広域利用の促進の足かせになる可能性がある。池田が同じテーブルにつく数値がわかれば達成度がわかる。目標がなければ資料の充実化がどこまで進んだかわからない。

委員 何年も前から問題になっているが、単純に冊数を住民の数で割るだけでは判断できない。豊中、箕面とは図書館の数が違うので、右肩揃えにはできない。我々は図書館が行政に向かってものが言いやすいように、バックアップしているのであって批判機関ではない。

委員 だから我々ボランティアがどういった形で応援できるかということで、資料の提言事項4の今後の展開に、枠を越えたボランティア同士の交流会開催等の検討とありますが、所属している書架整理ボランティアでいえば、職員、利用者との接点が少ない。個々には色々な能力を持った方がおられるので、それを活かして図書館職員と一緒に団体、組織的にサポートできないものか。

委員 今、ボランティアの交流はどうなっているのか。

事務局 図書館まつりの開催時に代表者が集まり交流会的なものをしています。あと整理ボランティアの方は顔をあわす機会が少ないので2ヶ月に一度交流会をしている。

委員 ボランティアでお手伝いできることがあれば、また地域コミュニティー推進委員会等同

じボランティア同士が協力してなにかできないか。

委員 おはなし会関係のボランティアをしているが、図書館まつりの最初からかかわっている
ので他のボランティア団体との交流はできている。所属のボランティア団体がもっと他の
団体との交流を望むなら図書館まつりの交流の場と言えば方法もあるのでは。地域と
の交流ということであれば、本のつながりでは、池小校区の小さな絵本館と北小校区の
北豊島プラザで活動されている。

会長 他に何かありますか。

委員 ロビーの企画展示を楽しみにしている。以前「わたしのおすすめの本」というのがあっ
たが楽しい企画だった。今まで受身の形だったが時には、利用者のおすすめの本ベスト
5とか、今話題の映画とか時事ネタで展示をすれば意識が高まりおもしろいのではない
かと思っていた。

事務局 2階で話題性、注目のある事柄に関する本のミニ展示をしているが、関心を持たれた本
を借りられる方が結構おられる。「わたしのおすすめの本」は今後、冊子のような形でま
とめたい。図書館ホームページにも少しずつのせている。

委員 今、書店でも対象者別におすすめの本が置いてある。息子に読ませたい本ベスト10等、
蔵書検索できない人もいるのでこういうアイデアはおもしろいと思う。

事務局 ブックトラックを利用して小さな特集コーナーを何ヶ所か作っている。

委員 本の購入費は減っているのか、増えているのか。

事務局 財政難の折、図書費削減の声がよく聞かれるが、本市は現状維持している。

委員 サービスの向上として、学校を含む市内各所に返却ポストの検討とありますが、私個人
としては推進していただきたい。年に何回か移動図書館で来ていただいているが借りる
のはいいが、返却がしにくいからいやだという声を聞く。そういう時は学校へ持ってき
なさい、まとめて返してあげると言うので貸出冊数が増えるんです。貸す所だけではなく
返す所も増やしてほしい。それからもう1つ学校との連携ですが、学校へも足を運んで
いただいて色々な面で学校図書館の支援、指導をいただきたい。

会長 返却ポストを学校にというと安全面でハードルがあるが、市の会館等はどうなのか。

事務局 共同利用施設であれば、管理人のいる所もあるので可能性はあるかもしれません。

委員 たとえば、一般の店に返すということは不可能なことか。

事務局 コンビニとかでやっている所もあると思うが費用が掛かると思う。

委員 コンビニでも地域貢献という形で返却ポストの可能性はどうか。

委員 コンビニと会館どっちが実現性があるのか。

事務局 会館も数が多いので、管理人がいる所とない所と地域によってばらつきがある。駅前サービスポイントが出来て今利用が増えているところを見ても、やはり他の地域にも返却ポストが必要かと思われる。今後の検討課題としては、せめて小学校でサービスポイント的なことが出来ないか。池田市の地域分権も小学校区単位なので、校区別の地域として進めていけたらと思う。そういった形の提言もお願いしたい。

委員 学校の場合、学校が開いている時間であれば、対面的にも協力出来ると思うが、先ほども出ていたように安全面等色々ありますので検討していただければ、私の学校は協力したい。

事務局 学校によっては、職員室が2階だったり、正門から遠かったりまた、授業中等人が少なく迷惑になる場合もあるが、そういうことも協力していただきながら、できるものからひとつひとつ片付けていければ浸透するのでは。

委員 学校に返却ポストは作れないのか。

委員 本以外に色々な物を放り込まれる可能性があるので安全面を考えれば難しい。

委員 今、学校に青パトが回ってきているので、図書館との連携が出来るんじゃないかと思っているが。

事務局 青パトは、学校も回っているのが可能ではあるが毎日ではない。市内80ヶ所を4台が1週間で回っているのが、学校へ行くのは週2回が限度だと思う。

委員 そのサイクルの中に図書館の返却本回収機能をのせるには、いくつかのハードルがあるのでは。

事務局 回収が毎日ではないので利用者が返却した日と処理する日のタイムラグが問題。ただお互いに譲り合うと可能性は出てくると思う。

会長 将来的には実現できるよう図書館（館長）に頑張ってください。

会長 これで本日の次第は全て終了。次回の協議会は平成23年11月20日（日）午前10時から開催ということで、このあと館内見学。（トイレ改修・2階カウンター床上げ・交付金で購入機器・24時間テレビ寄贈機器）